

6月9日～11日 名古屋港管理組合議会 6月議会 山口清明議員・高橋ゆうすけ議員

名古屋港管理組合の2015予算案などを審査 身の丈にあった開発や施設整備を

名古屋港管理組合議会6月定例会が6月9日～11日の日程で行われました。

名古屋港管理組合議会は、愛知県議15名と名古屋市議15名で構成され、それぞれの議会で選任され、年3回の定例会などが行われます。共産党は名古屋市会から2名（山口清明、高橋ゆうすけ議員）が選出され、県議会からは選出されていません。

・6月議会では議会人事や2015年度一般会計予算など8件の議案審査、一般質問などが行われました。先の3月定例会は3月24日に行われましたが、名古屋市会議員の任期が3月12日であったため、議会定数30名のうち愛知県議15名だけの参加の予算議会となり、暫定予算を議決。6月定例会に改めて予算案が提案されました。

・管理者は県知事と市長が2年ずつ就任し、河村市長の任期は今年9月までです。



山口議員が港管建設委員会、高橋議員が企画総務委員会に所属。今期は「ガーデンふ頭賑わい創出検討特別委員会」が設置され、全議員が参加しています。

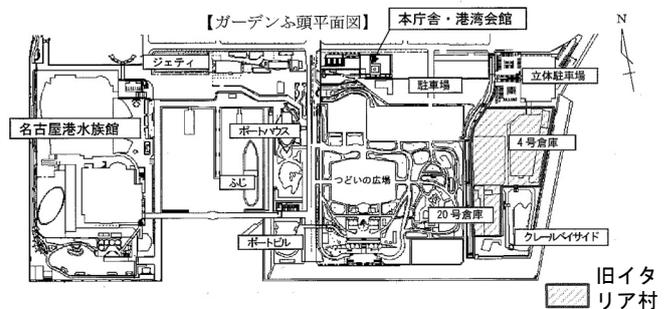
山口議員が一般質問

一般質問には山口議員が立ち、国の言いなりになって港湾施設運営の民営化をすすめた影響をはじめ、国際戦略港湾と称してコンテナやバルクのターミナルを過大に整備する実態、ガーデンふ頭を平和な名古屋港の象徴として発展させるための方策などについて質問を行いました。

この中で、破たんしたイタリア村について、河村市長に管理者としての責任をただしました。市長は「わしも国会議員のとき、国会で追及した」というだけで、自らが管理者となっている立場なのにその責任については全く不問でした。

質問項目

- 1 特別港湾運営会社の運営に伴う管理組合財政などへの影響について
- 2 取扱貨物量の伸びに見合った施設配置について
(ア)外資コンテナ
(イ)穀物バルク
- 3 魅力ある交流空間と親しまれる港づくりについて
(ア)クルーズ船対応
(イ)商業ゾーン



名古屋港管理組合議会 2015年6月定例会 主な議案の一覧と結果

議案名	名古屋市会選出					県議会選出			結果	概要
	共	自	民	公	減	自	民	公		
平成27年度名古屋港管理組合一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	285億2000万円。暫定予算39億9000万円。金城ふ頭岸壁改良4500万円をはじめとする国際競争力強化などに34億円、堀川口防潮水門改良などの防災対策24億円、ガーデンふ頭地区再開発整備に4億円など。
平成27年度名古屋港管理組合基金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	1億7130万円。暫定予算5300万円。水族館振興基金、海事文化振興基金、環境振興基金
平成27年度名古屋港管理組合施設運営事業会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	21億7300万円。暫定予算3億9900万円。上屋41棟、荷役機械8基を提供。
平成27年度名古屋港管理組合理立事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	15億900万円。暫定予算2億7000万円。西部臨海土地造成事業として、第1第2貯木場埋立地、第1貯木場南埋立地の用地整備
議員派遣（議長海外派遣と議員行政調査2件）	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	①海外派遣（議長）：8月上旬8日間。ベルギー、英国、フランス（アントワープ港への表敬訪問など）。 ②行政調査1：那覇港・基隆港（台湾北端、きーんこう）へ客船調査など。8月19日～21日 ③行政調査2：小樽港、丸山動物園・横浜港へ客船調査や生物展示、コンテナターミナルの調査。8月31日～9月2日
議長・副議長の選挙	議長：山口、副議長：高橋、で投票								各2票。議長選では無効票が1。	